

令和7年度第3回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和7年9月
防衛省

令和7年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和7年9月9日（火）に夜間の空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って3回目の企画となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。習志野演習場における本訓練の実績は、通算8回となります。（令和5年度第1回、令和6年度第4回及び第5回、令和7年度第2回については、天候不良につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和7年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期 間	令和7年9月9日（火）	
訓 練 実 施 場 所	習志野演習場	
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約160名 支援人員：約30名 車両最大5両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大4機
主 要 訓 練 項 目	陸自隊員による空挺降下訓練	



○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。